

# れんごう中越地協

第913号2016.12.1  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費を含む



## 総会前の最終幹事会開く

### 年次総会担当任務などの確認と当面の活動日程を決定する

連合中越地協は、第13回幹事会を11月11日(金)午後6時半から長岡市勤労会館で開催し、第26回年次総会に向けて担当任務などを確認した。

民進党5区総支部長は空白となったが、連合として闘える候補者が待たれる。磯田新長岡市長が誕生した。市政について要望していくが、今までの決断が待たれる。磯田

## 柿川に親しむ会が第4回実行委員会

### 20周年事業の反省と20周年事業の志向について協議

矢島議長は開会にあたり「米国次期大統領選をトランプ氏が制したが、県知事選挙に似ている。連合新潟大会

柿川に親しむ会が、11月15日(火)午後6時から、ながおか市民センターで開かれた。委員会には、南代表(プラン21)と佐々木委員(プラン21)、連合中越地協から火山副議長と小林事務局長の4名が出席した。

その直後から雨が降り、途中はかなりの雨。傘や雨具を持って行った人がいたと指摘。雨天の場合の説明を申込書に記載し、事前に伝わるようにする。コースがあったとの指摘。コースにこだわらず、近くの雁木などで説明する。等の対応で整理したが、天候が一番の



柿川に親しむ会が、11月15日(火)午後6時から、ながおか市民センターで開かれた。委員会には、南代表(プラン21)と佐々木委員(プラン21)、連合中越地協から火山副議長と小林事務局長の4名が出席した。



望していききたい」等の挨拶を述べた。幹事会では、第12回幹事会(10月15日)以降の主要日程や最低賃金引上げ街宣キャラバンなどの取り組み等の報告事項を承認した。続いての審議予定事項では、当面の活動日程を確認した他、各支部活動等を決定した。次に、第26回年次総会の幹事会役員および総会役員、応援書記等の担当任務、総会の流れとレセプション関係を確認決定した。

「平和 幸せ 道ひろく」。連合新潟中越地域協議会結成総会が、1990年12月1日(土)会館青善で開かれた。永年の悲願であった「労働戦線の統一」が、中央において前年11月21日に、新潟県でも12月15日に成し遂げられた。その統一大会スローガンが「平和 幸せ 道ひろく」であった。▼結成総会では連合新潟運動方針とこれに基づく中越地協の取り組みを決定し、「地域の仲間と仲間が、手と手を握り合い、心と心を通わせながら、新しい第一歩を踏み出すにあたり、1万8千名におよぶ参加組合員はもとより、その家族と地域の皆さんと共に喜びあいたい」、「『連合』は、自由と民主主義に基づく労働運動を基本において、『経済・社会の発展は国民のためにある』ことを念頭に、家族の幸せ

課題であることがあらためて証明された。その他、20周年事業の協議では、当初の錦鯉放流から歴史探訪の集いに変えた経過、過去の参加者数、柿川の源流は何処なのか等の話題にも発展したが、平成30年には長岡城開府400年を迎えるため、それらの動きも事業検討の要素に含めることとした。また、17年度に2巡目となる「いがたワーク&ライフフォーラム」が長岡で開催される。その中の1セッション抽選会協力体制を決定した。

また、第11回定期総会(12月7日開催)の議案審議と議案書作



事務局長 小林 守

を大切にしたい『ゆとりある豊かな社会と平和な社会づくり』と目指し、「理想は高く、運動は着実に」等とする総会宣言を決定した。故山岸初代連合会長は語り継ぐ連合運動の原点(14年11月発行)で当時を振り返り、連合に守ってほしい4つの路線「労働運動の路線は、労働組合主義を基本に据えた運動」「労使関係の路線は、労使対等の原則と緊張感ある対話」「国際労働運動の路線は、ITUC加盟堅持」「政治路線は、非自民・非共産ということ」を指摘している。▼アメリカ次期大統領にトランプ氏が選ばれ、イギリスのEU離脱など、内向き・保護主義利己主義的な動きが世界に広がりがつある様に感じる。何故かは知る由もない。12月1日、あらためて連帯・共生・包摂を追求したい。

サラリーマン川柳(背中には 見える男の やせ我慢) (ムリするな いつてるそばから ムリいうな!) (髪寒し ふところ寒し 首寒し) (窓際も 冬の日差しは 心地よい)

サラリーマン川柳(気に入るな 一番気になる その言葉)(役に立つ 残しておいたら ゴミになる)(利子よりも 値段の高い 粗品かな)(忘年会 はめをはずして 送別会)

# ワーク&ライブセミナー in 長岡

## 新沢としひこ×小林茂トーク & 新沢としひこライブ



「ともだちになるために人は出会うんだよ…」  
これは新沢としひこさん作詞の代表曲のひとつ  
「ともだちになるために」の歌い出しです。19年  
前この歌をエンディングに使い障がいのある子  
どもを受け入れる札幌の学童保育所を描いた映画  
「放課後」を制作したのが長岡在住の映画監督小林  
茂さんです。  
今回のワーク&ライブセミナーin長岡ではこのお二  
人のトークを企画しました。19年の時を経てどんな  
話題が飛び出すのかご期待ください。  
もちろん新沢さんのすてきな歌声の響くライブもたっ  
ぷりあります。ぜひご来場ください。

**2/11** **土** 開場12:30 開会13:00 終了16:00(予定)

会場 **ホテルニューオータニ長岡 NCホール**

当日会場受付にてフードライブを実施

**主催** 新潟県労働者福祉協議会・長岡地区労働者福祉協議会  
**後援** 長岡市、長岡市教育委員会、長岡商工会議所、(公財)長岡市勤労者福祉サービスセンター、  
労働全県長岡支店・長岡北支店、総合生協中越支局・中越センター、ながおかライフサポートセンター、  
新潟ろうきん福祉財団、新潟NPO協会、フードバンクにいがた、NPO法人女のスペースながおか、  
NPO法人栄エージェンシーセンター、NPO法人地域連携ネットワーク、NPO法人新潟県経済雇用問題研究所、  
連合中越地域協議会、連合新潟中越地域高齢者協議会

**参加申し込み方法** / TEL・FAX・郵送・メールにてお申し込みを受け付けております。  
お申し込みの際には、住所・氏名・電話番号・人数が必要です。

**事務局** 連合中越 / TEL.0258-24-0515 FAX.0258-24-8930  
〒940-0029 長岡市東蔵王2-2-68  
メール: rengo.c@topaz.ocn.ne.jp

参加費  
**無料**  
申込締切 **1/31** 火 必着  
先着 **400** 名

当日は公共交通機関をご利用いただくか、  
お車でお越しの際は有料駐車場をご利用  
ください(料金は個人負担)

